

2015年秋から始まった無痛分娩。。。。

これまで、当クリニック女医の無痛経験談そして無痛分娩の方法と、本誌(バックナンバー)でも具体的な特集を組み、無痛分娩について、お話ししてきました。

今年は、2015年からの当クリニックの実績、産婦様のアンケートのご紹介・・・
 箕面LCの無痛分娩を振り返ってみたいと思います。

Web バックナンバーはホームページからダウンロードできます



無痛分娩...

出産には陣痛という痛みが伴います。
 これを麻酔薬で痛みを和らげながらお産をする方法です。

当クリニックでは...

無痛分娩は計画分娩といって日取りを決めて入院し
 陣痛促進剤を使って陣痛を起こしてのお産となります。

はじめに...

最近、無痛分娩後に妊婦さんが急変し、死亡したり重い障害を残したり、というニュースが相次いで報道されました。

8月には、厚生労働相が無痛分娩の重大事故が相次いで起きたことを受けて、産科麻酔の専門家らによる厚労省研究班を始動させて対策を検討し、安全体制を強化する方針を表明しました。

こうした一連の報道は無痛分娩そのものが悪であるかのように報じています。

『痛みを感じてこそ母親』という母性神話と相まって偏って論じられていることに違和感を覚えます。

このような事故が起こったのはなぜでしょうか。

無痛分娩では細い1mmほどのカテーテルを『硬膜外くう』にいれます。

ほんの少し深く針が入るだけで、正しくない場所にカテーテルが入ってしまうことは一定の確率で起こります。

しかし、麻酔薬を投与するたびにお産の経過中、常に注意深く監視することで早期に異変に気づき対処することができます。

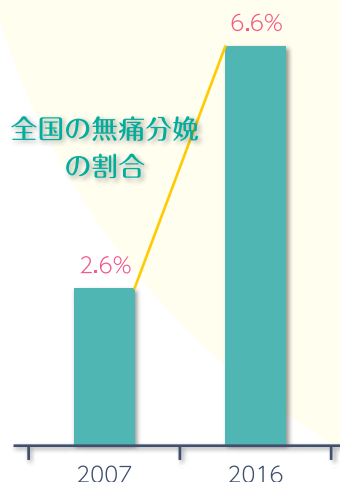
無痛分娩の振り返り2016年1月～2017年7月

vol.12年報/2017.11.1発行

希望者は...

高齢出産が増え、産後の疲労を軽減したいと考える妊婦さんが多くなり、無痛分娩の希望者は増えています。

無痛分娩の普及は日本では諸外国と比較すると、不十分です。しかし無痛分娩を希望する患者様は増加しています。



当クリニックでは
2015年 4例
2016年 23例
2017年(7月まで)18例
着実に希望者は増えています。

わたしたちは...

妊婦さんのニーズに応えつつ、安全な無痛分娩を提供していきたいと考えています。

お産に関わるスタッフ皆が無痛分娩の合併症とその予防や対策についてより習熟し、無痛分娩中の監視体制をより十分に行い、急変時の対応に対し訓練や準備を行うように、努めてまいります。

無痛分娩を希望する妊婦さん自身もそのご家族も、無痛分娩のメリット・デメリットをしっかりと理解していただいた上で選択していただきたいと願っております。

そして、
麻酔をすることを卑下することはありません。
麻酔で心と体の消耗を軽減し、
わが子を笑顔で抱く余力を持つ。
無痛分娩はその時の痛みを軽くするだけでなく、
産まれてからの日々のスタートのためにするのです。
もちろん麻酔なしでもいいのです。

お産は人それぞれです。
より自由に、より安全なお産のために。

麻酔科医 やまさき ゆか



無痛分娩の振り返り2016年1月～2017年7月

vol.12年報/2017.11.1発行

当クリニックの実績です...

全体のデータ
(通常のお産)とも
比較してみてくださいね
(本誌12ページから
14ページ/分娩統計)



対象期間: 2016/1～2016/12

【対象】経産婦/11名(無痛分娩経験者1名) 初産婦/12名
 【平均年齢】 34歳
 【平均週数】 経産婦/38週6日 初産婦/39週0日
 【平均分娩時間】
 経産婦/計8時間24分 (第1期7時間48分・第2期27分)
 初産婦/計7時間52分 (第1期7時間18分・第2期27分)

対象期間: 2017/1～2017/7

【対象】経産婦/10名(無痛分娩経験者2名) 初産婦/8名
 【平均年齢】 33歳
 【平均週数】 経産婦/38週2日 初産婦/38週6日
 【平均分娩時間】
 経産婦/計6時間10分 (第1期5時間29分・第2期35分)
 初産婦/計6時間28分 (第1期5時間16分・第2期1時間6分)

産科医が慎重に
陣痛促進剤を使います



2016

2017

	2016	2017
帝王切開率	0/23(0%)	0/18(0%)
吸引分娩率	経産婦 8/11(72.7%) 初産婦 5/12(41.7%)	経産婦 3/10(30%) 初産婦 4/8(50%)
出血量	経産婦 506g 初産婦 629g	経産婦 393g 初産婦 515g

2016

2017

	2016	2017
麻酔に伴う合併症	なし	くも膜下迷入1例
子宮破裂	なし	なし
新生児予後 全症例	Apgar9/9、 apgar<7 なし	Apgar9/9、 apgar<7 なし
さい帯血	平均pH7.312 pH<7.2 なし (IUFD後の無痛分娩症例 1例は含まず)	平均pH7.280 pH<7.2 なし

合併症...
安全のため
今は計画分娩です

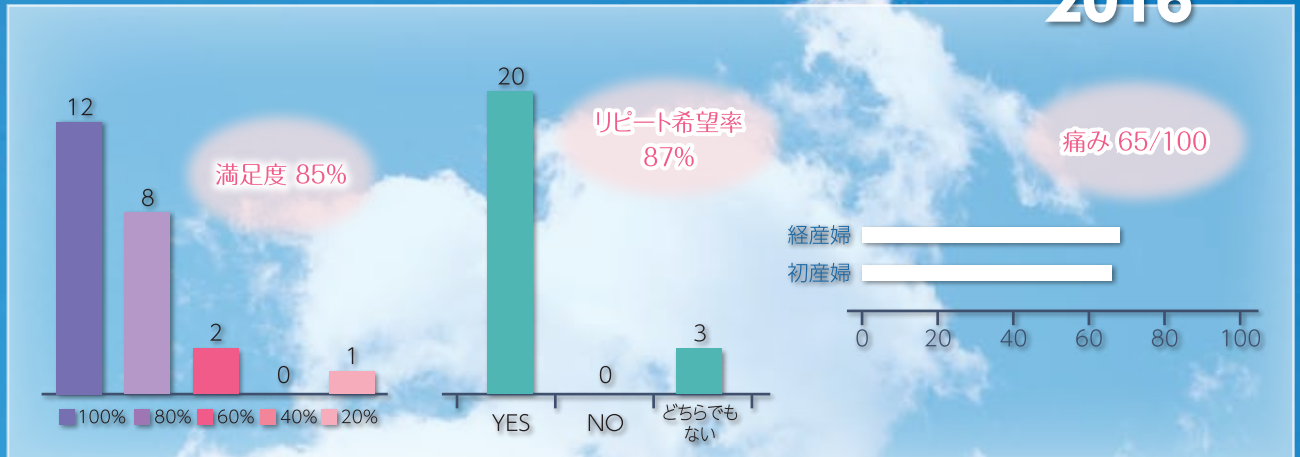


無痛分娩の振り返り2016年1月～2017年7月

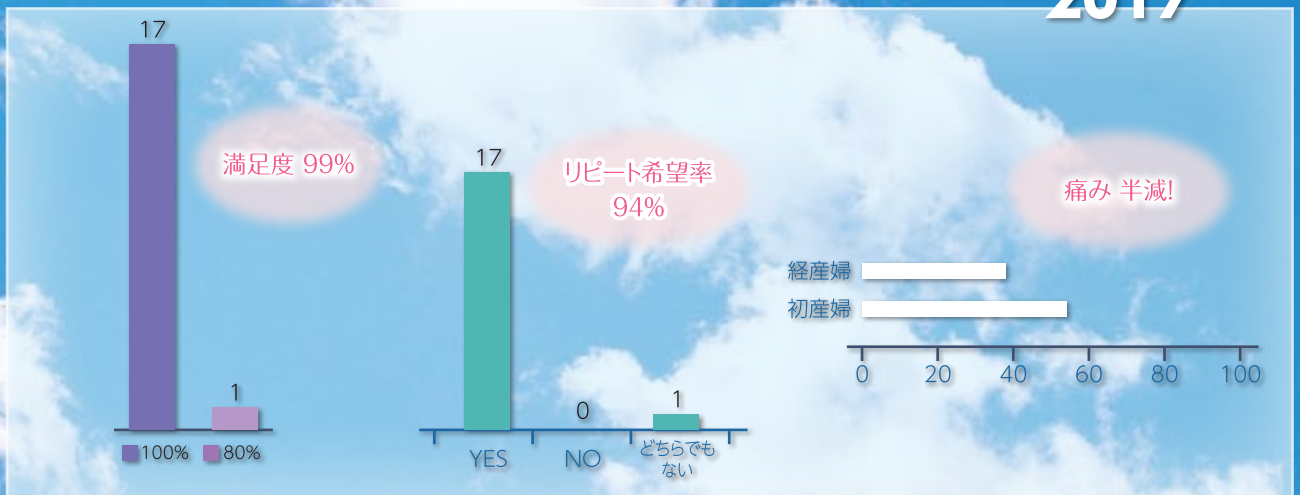
vol.12年報/2017.11.1発行

産婦へのアンケート...

2016



2017



お産の方法はいろいろあっていい.....

お産は女性の一生のなかでも数回あるかないかのとても大切な体験です
そのお産をどんなふうに迎えたいか

お産のあと、

いいお産だった... また産みたいなあ...

と思えるようなお産をしてほしいと願っています

興味がおありになる方は主治医にお伝えください
麻酔科外来でお待ちしております